



2学期もバタバタとした始まりになってしまいましたね。
図書館も、みなさんの「いつも通り」を支えていきたいと思ひます。
10月のイベント案内のお知らせもあります。

「秋の読書週間」イベント 開催予定！

10月27日～11月9日は「秋の読書週間」です。それに合わせて、
図書館では次のイベントを開催予定です！

① ポスター・雑誌付録プレゼント抽選会！

図書館で保管している映画のポスターや雑誌の付録を抽選でプレゼントしたいと思ひます。実施日などの詳細は『図書館だより10月号』などに掲載しますので、興味のある人はそちらもチェックしてください。

② 貸出期限を延長します！

10月27日～11月9日の期間は貸出期限を「1週間」延長します！
この機会に普段読まない本にもチャレンジしてみてください！

10月の特集展示予定
今月は**大忙し！？**

「神」本 特集！

日本では10月は日本中の神様が集合する月と言われています。私たちの身近な存在である「神」についての本を集めました。



「芥川賞」や「直木賞」など、小説に関する賞はいろいろあります。一部ではありますが、各賞の違いなどを紹介したいと思います。

・芥川龍之介賞（通称：芥川賞）

菊池寛によって創設された賞。対象作品は「短編～中編の純文学」で、1月と7月の年2回発表される。「無名や新人作家」が対象作家となるので新人の登竜門となる賞。受賞すると、正賞として懐中時計、副賞として100万円が贈られる。

・直木三十五賞（通称：直木賞）

菊池寛によって創設されたこと、1月と7月の年2回発表されることは芥川賞と同じだが、この賞の対象作品は「短編～長編の大衆小説」となっており、対象作家も中堅作家が多い。こちらも受賞すると懐中時計と100万円が贈られる。

・本屋大賞

NPO法人・本屋大賞実行委員会によって2004年に創設された文学賞。「過去1年間に刊行された日本の小説」を対象に、「書店員の投票」によって大賞作品が決定する。書店員が売りたいと思った本が選ばれるので、良い意味で万人受けする作品が多い。

・ブッカー賞

世界的権威のある賞の1つであるイギリスの文学賞。その年度に出版された最も優れた長編小説を創作した人に贈られる。



「**ビブリオバトル 四日市決戦2021**」の聴衆募集は中止となりました。
考えてくれていた人には申し訳ありません。